

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
日本語; Japanese		3	2	90分×30回	履修	講義・通年	—
教員名		大崎 祥子; Osaki Yosiko					
授業概要	日本語の習熟度を高め、講義の内容理解・日本人との交流の円滑化を図る。日本文化の理解のため、教科書以外のメディアを活用して実用的な日本語を習得する。						
到達目標				評価方法			
①論理的な文章の読み書きができる。 ②テレビのニュース番組の内容が理解できる。 ③自分の考えが表現できる。				作文・手紙文・聞き取り・書き取り・読解など総合的に評価する。 前期末 40% 学年末 40% レポート 20%			
学習・教育目標			JABEE基準1(2)				
授 業 計 画	回	項目	内容	回	項目	内容	
	第1	百聞は一見に如かずプログラム1	方言と標準語 山口・宇部の言葉	第16	論説文を読む1	研究者の二つのタイプ 指示語	
	第2	作文1	作文の基本 表記・文体	第17	短詩型文学に親しむ	俳句・短歌・詩を読む	
	第3	百聞は一見に如かずプログラム2	有限の石炭から無限の工業へ 渡部祐策の志	第18	作文4	理由・経過を述べる 助詞相当語句	
	第4	漢字の話	漢字は楽しい 漢字の組み立て	第19	論説文を読む2	地球温暖化 原因結果表現・従属節1	
	第5	説明文を読む1	言葉の役割 段落の構成・「は」と「が」	第20	作文5	定義をする	
	第6	作文2	文体と書き言葉・助詞	第21	論説文を読む3	風呂場の戸 位置表現・従属節2	
	第7	説明文を読む2	イルカと超音波 中心文と指示文・連用中止形	第22	百聞は一見に如かずプログラム4	ものつくりの原点を考える	
	第8	説明文を読む3	地図の分類 文の構造	第23	論説文を読む4	手で数を表す 列挙・順序、接続表現	
	第9	百聞は一見に如かずプログラム3	カミとGODはどうちがうか	第24	作文6	問題点を述べる 間接疑問	
	第10	日本の昔話を読む	かぐやひめ	第25	論説文を読む5	茶はどのようにして伝わったか 理由・根拠	
	第11	説明文を読む4	睡眠時間—短眠と長眠 定義「こと」	第26	作文7	引用する・解決策を述べる	
	第12	小説を読む	耳なし芳一	第27	論説文を読む6	「タ」と「ハタケ」 意見を表す、反語表現	
	第13	説明文を読む5	日時計 経過表現・助詞相当語句	第28	新聞を読む1	興味のある記事を読み話し合う	
	第14	作文3	テーマを述べる・助詞相当語句	第29	新聞を読む2	興味のある記事を読み話し合う	
第15	伝記を読む	鑑真	第30	まとめ	学習事項のまとめ。授業改善アンケート		
自学自習の内容							
関連科目	日本事情						
教科書	日本語Ⅱ(国際学友会日本語学校)・留学生の日本語読解編・作文編(アルク)						
参考書							
授業評価・理解度	最終回に授業改善アンケートを行う。						
副担当教員							
備考							